



8月は学校も夏休み中で、日中子供たちを多く見かける時期となります。

そこで今回は子供たちとの事故で多くみられるパターンや運転中の注意点をまとめましたので参考にして下さい。

子供との事故に注意！

■子供の交通事故の傾向を理解しよう■

○発生場所・状況

信号のない交差点や生活道路で事故に遭う割合が多くその中でも**道路横断中**が多い。

○時間帯・曜日

14時～18時の夕方下校時。又、**休日(週末・祝日)**に多い。

※) 子供にとって夏休みは毎日が休日です！！

○発生場所・状況

自宅から500m以内で多く発生



■子供の行動特性と安全運転のポイント■

①急な飛び出しに注意

子供との事故で一番多い原因が**飛び出し**です。子供は危険判断力が未発達なので十分安全を確認せず道路に飛び出して来る事があります。

道路脇に子供をみかけたら**飛び出してくる**と考え予め**減速する**など事前に準備をしましょう。

②車両の死角に注意

最近では、自宅の駐車場で車両の死角にいる

子供に気付かず轢いてしまう事故も発生して



います。発進・後退時に車両の周りの安全確認を徹底しましょう。

また、見通しの悪い交差点や駐車車両等の死角からの飛び出しにも十分注意をしましょう。

★夏は暑さで注意力が低下しがちです！

子供の急な飛び出し等にも対処できる様、十分気を引き締めて運転しましょう！